

# 地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第62号

## AYA世代への支援についてご紹介します

がん相談支援センターは、医師・看護師・MSW・医療サービス室が連携し、がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針をもとに活動しています。今回は、**AYA世代への支援**での取り組みについて、ご報告します。

医療相談支援・情報提供

がんサロン等への支援

**AYA世代への支援**

セカンドオピニオン

相談員に対する教育と支援

がんに関わる情報支援

就労に関する相談

がんゲノム・希少がん

拠点病院がん相談部会

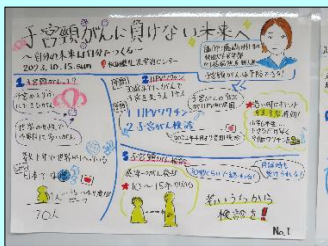
## 若い世代からのがん教育セミナーを開催しました

### 「自分の未来は自分でつくる～がんを知ってがんに備えよう～」

日時：令和5年10月15日(日)13:30-16:00 場所：秋田県生涯学習センター

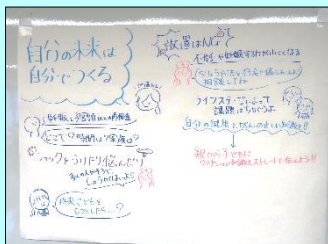
**AYA世代とその保護者世代**それぞれが、「がんの正しい知識を習得するとともにがんとの向き合い方を考え、自分ごととして捉えることでがんとの共生社会の実現に向けた意識を醸成すること」を目的に、秋田県健康福祉部健康づくり推進課と協働し、セミナーを開催しました。

**がんを知って がんに備えよう**  
自分の未来は自分でつくる  
HPVワクチンのこと  
子宮頸がんのこと  
あなたの未来のこと  
一緒に考えませんか？  
日時：2023年10月15日(日)13:30~16:00  
会場：秋田県生涯学習センター 第3研修室



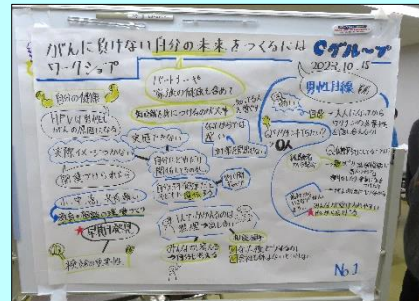
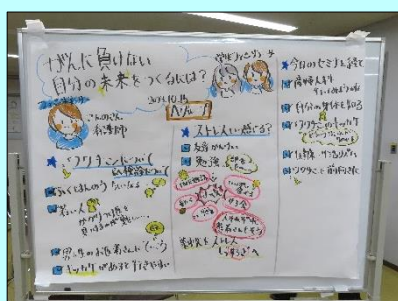
産婦人科医師とがん看護専門看護師を講師に迎え、講演とワークショップを行いました。

ワークショップでは、**中学生から25歳の参加者男女11名**それぞれが、HPVワクチンや自分の未来のことについて考え、活発な意見交換がなされました。秋田公立美術大学の学生さんによるグラフィックレコーディング(※)の技術も取り入れたことで、講演やワークショップの内容がポップに表現され、大変好評でした。



※グラフィックレコーディングとは  
ミーティングでの議論内容や提案を、絵や図形などのグラフィックを用いてリアルタイムにまとめる手法。

講演の内容をグラフィックレコーディングしました！



ワークショップの様子

# 「令和5年度 地域相談支援フォーラム in 宮城」に参加しました

## AYA世代患者を地域で支えるために

### ～ニーズに寄り添う支援について考える～

10月14日（土）にオンライン開催で行われ、東北6県に加え北海道や関東圏からの参加を含め、142名が参加しました。

東北6県から**AYA世代患者**への取り組みについての発表がありました。初回入院までにがん相談員が患者さんに会いに行き、相談窓口があることを直接伝える取り組みや、スクリーニングツールの活用、**AYAサポートチームの発足**など、とても参考になりました。

また、**AYA世代患者**の拾い上げとアセスメントから、院外が多職種他機関へつなげることが課題であることを共有することができました。**AYAサポートチームの設置**が求められる動向において大きな関心を引くテーマでした。

次年度は、秋田県主催となります。

認定がん専門相談員  
Ⅲ研修対象研修

令和5年度 地域相談支援フォーラム in 宮城

AYA世代患者を地域で支えるために  
～ニーズに寄り添う支援について考える～

令和5年10月14日（土）  
13:00～17:00  
(受付12:00～)

**基調講演**  
「がんと診断された  
AYA世代の支援」  
国立国際医療研究センター  
がん総合診療センター  
乳癌・腫瘍内科診療科長 兼 がん総合  
診療センター センター長  
清水 千佳子先生

◎お申込み  
下記URLかQRコードからお申込み下さい。  
<https://reg94.smp.usj.ac.jp/regist/inform/F0164?marker=ada7a5ea0941490491236c99a999ab4>

※両施設から複数人ご参加の場合  
も、お一人ずつお申込み下さい。  
申し込み締切:10月20日(木)まで。

◎お問い合わせ  
東北大学病院 がん診療相談室  
E-mail:  
gansoudan@cancercenter.hosp.tohoku.  
ac.jp (担当:根本)

**開催方法**  
ZOOMオンライン開催  
対象:東北地区6県のがん診療連携拠点  
病院及び県認定がん診療病院、専門的  
がん診療機関等においてがん相談支援  
業務に携わる方、医療福祉に携わる方

**プログラム**  
I. 各県・各相談部会の取り組み  
II. 基調講演「AYA支援の課題(仮)」  
III. 講演「AYA世代がん患者在宅療  
養支援の実践から制度化へ」  
福島市在宅医療・介護連携支援センター  
事務所長 田中 高章 氏  
IV. 各県からの意見・感想

**【主催及び共催】**  
宮城県がん診療連携協議会 患者相談部会・国立がん研究センター  
東北がんネットワークがん患者相談支援専門委員会  
青森県・秋田県・岩手県・山形県・福島県・各がん診療連携協議会がん患者相談  
支援部会

**【後援】**青森県・秋田県・岩手県・宮城県・山形県・福島県

## より多くの患者さん・ご家族に

### がん相談支援センターを利用していただくために

「誰でも一度はがん相談支援センターを訪問できる体制」を整備するため、今年度も活動しています。

各診療科へ「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」の冊子と、「がん治療を受ける患者さんご家族の方へ」のリーフレットを配布し、診断時に医師から渡してもらうよう依頼しました。ホームページからもがん相談を利用しやすいよう、内容を改訂予定です。また、がん相談に対する医療者への周知のため、院内動画配信を準備中です。

より多くの方に、がんに関係した一つ一つの相談に対応できる場を提供したいと考えておりますので、引き続きがん相談支援センターへの取り組みへのご理解・ご協力をお願いいたします。

がん相談担当：伊藤結貴・菅千美

がん相談サービス

がん相談支援センター

がんと診断されたあなたに知ってほしいこと

秋田大学医学部附属病院で

がんの治療を受ける患者さんご家族の方へ

